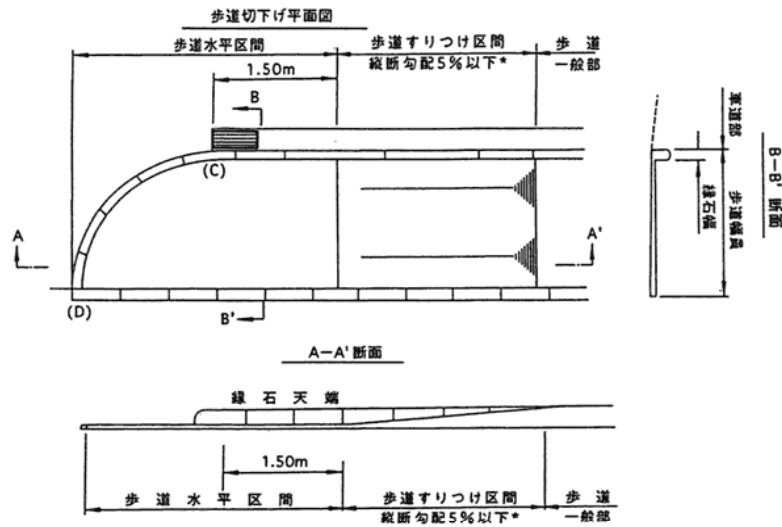
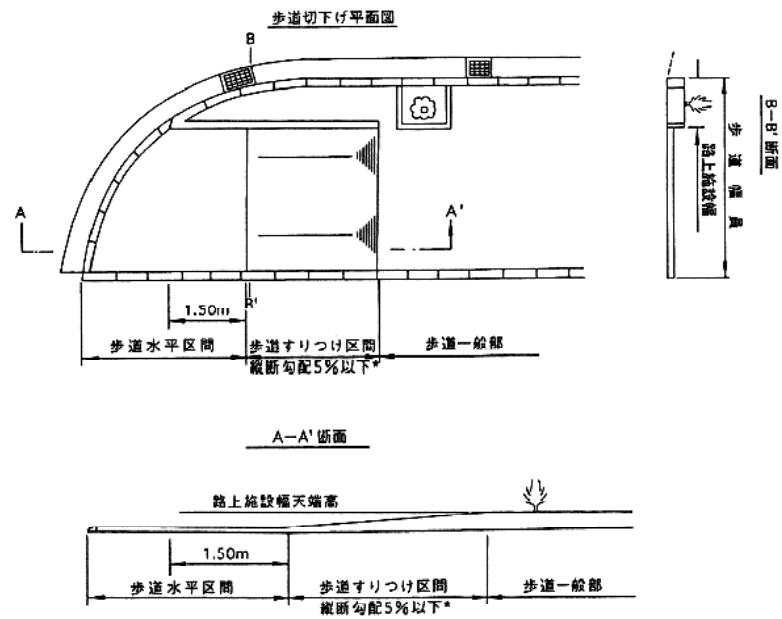


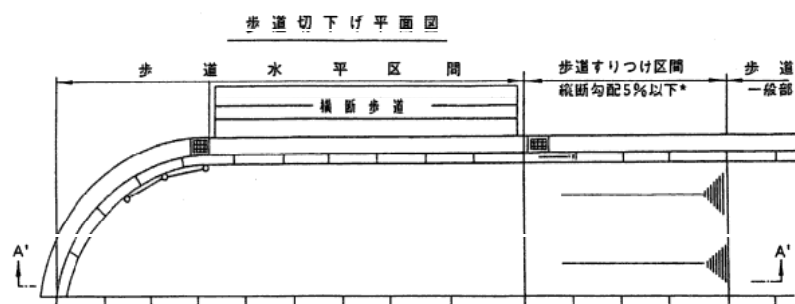
I.横断歩道箇所等における車道とのすりつけ部



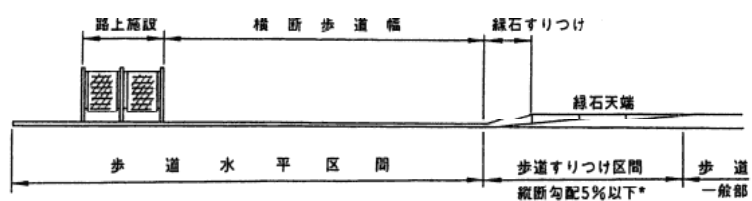
参考図I-1 歩道等の巻込み部における構造(歩道等の幅員が狭い場合)



参考図I-2 同上(歩道等の幅員が広い場合)

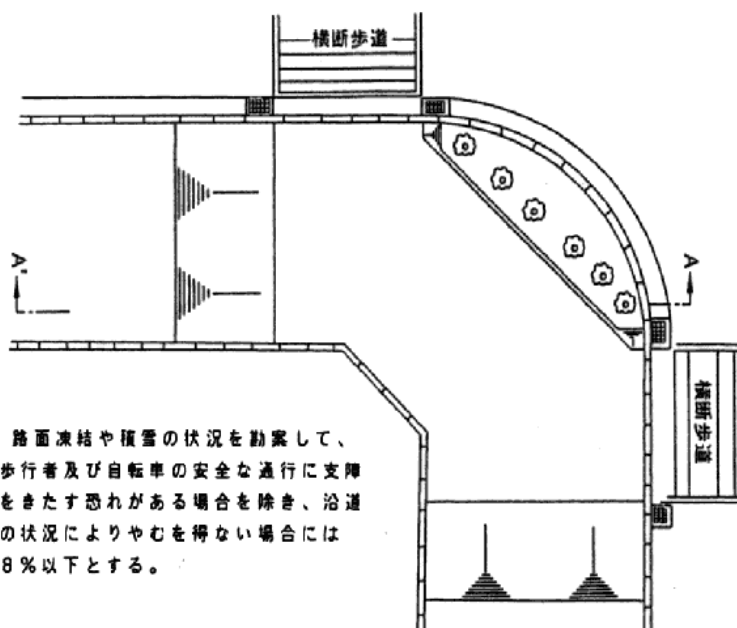
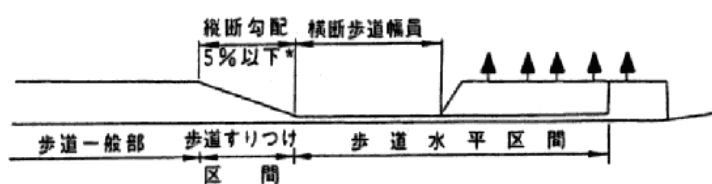


A-A'断面



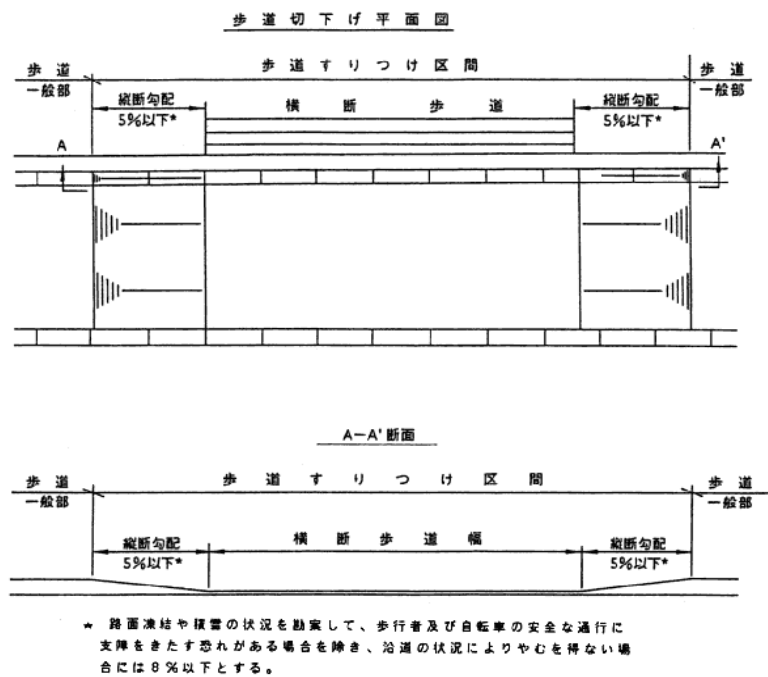
～ 路面凍結や積雪の状況を勘案して、歩行者及び自転車の安全な通行に支障をきたす恐れがある場合を除き、沿道の状況によりやむを得ない場合には8%以下とする。

A-A'断面

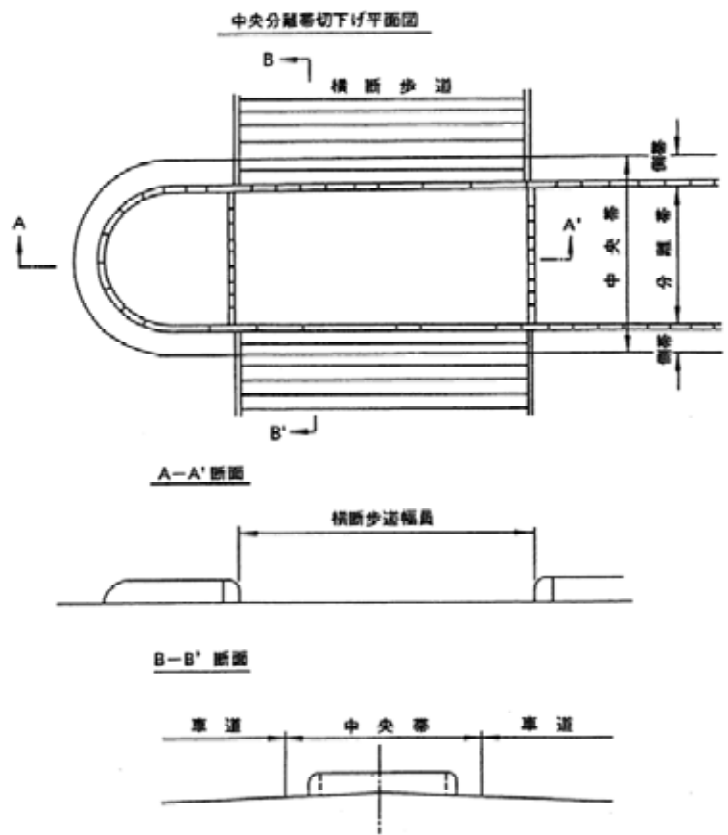


★ 路面凍結や積雪の状況を勘案して、歩行者及び自転車の安全な通行に支障をきたす恐れがある場合を除き、沿道の状況によりやむを得ない場合には8%以下とする。

参考図 I-4 同上(交差点に横断歩道がある場合)

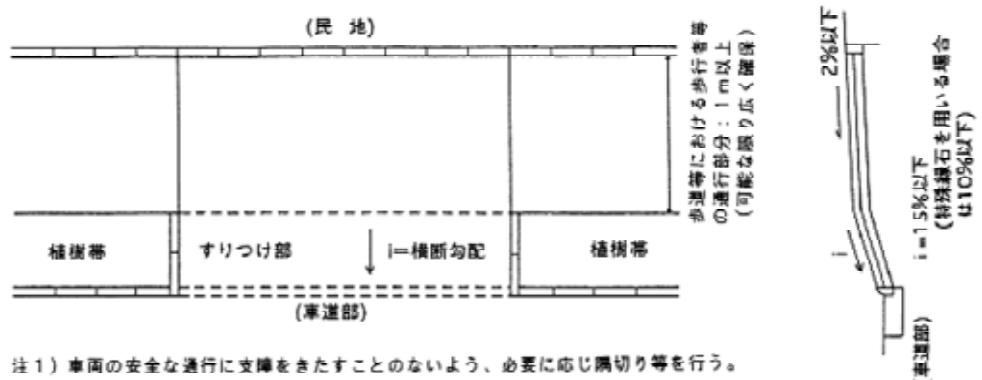


参考図 I-5 同上(交差点以外に横断歩道がある場合)



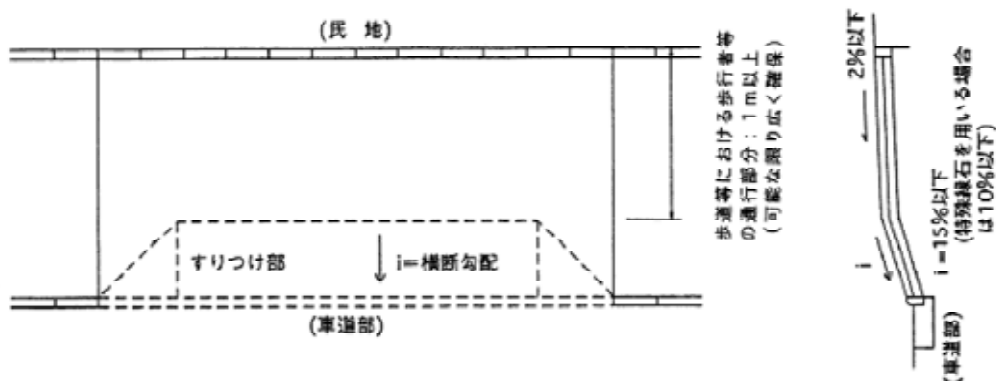
参考図 I-6 同上(中央分離帯等がある場合)

II.車両乗入れ部



注1) 車両の安全な通行に支障をきたすことのないよう、必要に応じ隅切り等を行う。

参考図 II-1 植樹帯等の幅員内ですりつけを行う構造



参考図 II-2 歩道等内においてすりつけを行う構造



参考図 II-3 歩道等の全面切下げを行う構造

「歩道における段差及び勾配等に関する基準」

URL:<http://www.mlit.go.jp/road/press/press0/990910c.html>